

第150回簡易アンケート自由意見 (475件)

質問11

今後の環境学習に対して期待することやご意見、ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください

1	地球環境の保全は、我々の身近な環境保全から始まるものと思います。地球環境が気象変動に大きく影響していることは誰もが知っていることではありますが、多くの人が日常生活における環境保全活動には必ずしも積極的であるとは思われません。環境保全に関する更なる啓蒙活動が望まれます。
2	もったいない精神やごみをなるべく出さないなどの初歩的な事を小学校から教えることが大切だと思います。そして住みやすい環境を守っていきたいと思います。
3	環境の変化は数十年数百年と長期間を要するので、世界中の一人一人が環境への関心を持ち、できることを実行していかなければなりません。 地球の環境を一番多く破壊しているのは自然現象です、特に山の樹木が育つよう手を入れ川を整備し、風雨に耐えられる山や川を造り、生活地域では川を広げ土手を高くするなど、環境破壊時に耐えられ、又は被害に遭わない施設環境を整えることが近々の課題です。
4	環境を保全することは、将来にわたって我々の生活を守ることにつながる。そのために必要なことは、第一に教育だと思う。そして、今後の環境学習にとって最も大切なことは、幼児期や小学生のころから環境教育を充実させることだと思う。県政に大いに期待したい。
5	環境改善に対しての認識が「うわっぺり」だけで行われている。国がもっとプロモーターにならないといけない。その要素として JIS規格等で標準化・共通化を進めるべき。例えばパソコンを新規に買います。電源がついてきますね。こんなものは「別売り」にすべき・・・以前の使用していたものが使用できるようにする。3-11の際ペットボトルのキャップが足りないということがありました。JIS規格等で統一すべき内容です。 自販機で売られる飲料品「アルミ・ガラス・鉄」のどれかに限定すべき。全て楽にリサイクルできます。ペットボトルなどは残物・付着物でリサイクルできないことが多い。ガラスの容器は全て透明、のみの使用に限らせる。遮光・印刷などは「ラッピング」して多様性を持たせれば不都合は解消できる。このように国が強力に推進しなければならない。これらの効果は太陽光や風力を使用する「省エネ」より効果が大きいことを認識すべき。
6	環境問題について、個々人の認識の甘さが、現在の地球環境の悪化につながっていると思います。私一人ぐらいとか、私が生きている間はとか、誰かがやってくれるだとか、他人任せの人が多すぎます。 また、行政も政治も余りにも無関心なような気がします。一人一人が声を上げるときではないでしょうか。
7	環境問題の大切さは、それなりに認識しているつもりですが、自分自身、いまいち行動が伴っていません。今回のアンケートは、環境問題をあらためて再認識する良い機会になりました。
8	“今だけ”、“俺だけ”、“金になれば”、と云う考えが日本、アメリカに強くなっています。日本の政府の考えを変えさせなければいけないと思います。中学生、高校生にきちんと教育する事と大人が変わる必要があります。どうやって？ 政治を変える事です。
9	「SDGs」を知らなきゃ、「アジェンダ」も、知らない。
10	「みなおそう埼玉の水」は、1滴の水の大切さ、届くまでの多くの関わりが記してある。このような情報を、多くの分野で、小学生から大人に到るまで発信することが、世代をつなぐ環境への継続に繋がると思う。また、水に限定すれば、夏季に不足すること無きよう、春の早めから節水を呼び掛けることが重要と思う。
11	「環境保全 = 得をする」仕組みを民間企業と一緒に取り組むべき。
12	【環境学習】の、言葉のイメージが非常に硬く感じるので、適切な単語(言葉)は、見当たらないのか、ご一考を。
13	“三つ子の魂、百迄も”と昔の人は言っていましたが環境学習は本当に大事です。なるべく捨てない、ゴミを出さない、等々、環境汚染を作らない社会を小さい時から皆で考えていける、そんな社会にしていきたいですね。
14	・温暖化防止やSDGsの視点に立って、現状の生活を維持しながら一人一人がどう活動すればいいのか、理解を深められるような環境学習を実施していくことが大切です。

15	・回答に内容が含まれていますが、小さい時からの学習により決まります。
16	1人1人が意識を持って行動する事が大事だと思います
17	まずは、地域の清掃活動がスタートになると思う。 行政のリーダーシップも重要。ex:プラ問題、食品ロス、ごみ減量等々行政主体のキャンペーン実施。
18	ecoは経済的には不利な事が多く、一般人が取り組もうとしても続かない。 環境税や規制など国がかかわるのが必須と思われる。
19	詐欺活動も多々ある分野なので、正確な知識に基づいた活動として欲しい。
20	自分でも気をつけるようにします。
21	PRを頑張ってください。
22	Q6)環境保全に取り組むことが経済発展につながる、という選択肢は疑問でした。経済発展につながりにくいという認識があるから、環境保全に取り組めないように思えます。
23	SDGsとして、ごみ拾い散歩を続けている。
24	SDGsについて、具体的な行動指針を示してほしい
25	SDGsについては、全く知りませんでした。最近の異常気象をみても環境問題は、とても大切なのに、まだまだ実感を伴って環境問題を考えていない事に反省しています。これからは、もっと環境学習を積極的に取り組めたらと思います。
26	SDGsについて広めていくことが大切だと思います。生活の身近なところから取り組めることを具体的に学習して地球環境の保全に努めていくことが今求められていることだと思います。地球温暖化によって気候変動が起きています。行政と県民が積極的に取り組むべき課題です。
27	SDGsの広報の機会を増やす。
28	SDGsの認知度が低いので、市報や県政情報でももっとアピールすべき、 また県内でSDGsに積極的に取り組んでいる企業や団体を表彰したり紹介すべきだと思う
29	SDGsはあまりにも現実離れしている
30	SDGsはあれもこれもなので、自治体レベルではその自治体が直面している大きな問題を中心に絞った方がいいと思います。
31	SDGsは人権問題としても注目されている。アルファベットだけなので、なんだか分かりにくい。テレビのミニ番組やコーナーで根気よく内容を伝え続ける必要がある。
32	SDGsを知らなかった自分が恥ずかしかった。勉強します。
33	snsの活用など積極的な情報発信が必要ですが、他市のステマように芸人を使うなどは愚の骨頂である。
34	アメリカ中心の世界観からアジアの視点に変えていく必要があると思う。
35	いいよいいよ
36	イマイチ、ピンとこない内容なので、もっとわかりやすく知らせてほしい。
37	いろんな事に目を向け興味と感心と関わりを気にすると、自然に環境を考える気持ちになると思います。
38	うわべだけのものになってしまっていると思っている。具体的に出来ることとその効果を理解して行動につなげるものに出来なければ、ただ何かをやっていますというポーズで予算内で例年通りのことをこなしているだけだと思う。自分の生活の快適さをはかりにかけるもので、エゴが伴うものなのだから、もっと現実的な提案が必要だと思う。
39	エコじゃないと分かっているけど、経済合理性がある場合に、環境配慮に欠けた選択をしてしまうことが、多いです。(こちらを買った方が安いけれど、環境には悪い、など。)そのため、個人や企業の環境配慮にも限界があり、その限界を調整できるのがまさに行政なのかな、という風に思います。
40	エコバックに絵を描こう、みたいなイベントあれば子育て世代の人が楽しく参加できそうだし、実際エコバック使ってくれそう
41	エコバックを持参したり、マイボトルに飲み物を入れるなど身近にできることはやっています。イベントやセミナーなどを通して現状と課題を知ることにより、もっと行動していきたいです。そのためのきっかけが欲しいです。
42	エコ活動を推進した人にはポイントを出してほしい
43	エコ素材製品の製造業、ゴミ回収の会社見学ツアーなど。 森林公園・親水公園などを増やしたり整備して緑地(自然)に触れる機会促進。 大臣も代わって良い機会なので啓発活動を活発にしてほしい。

44	エコ促進の為に各家庭で取り組んだ結果を表彰する制度を考えたら如何でしょうか。 理由は、継続して取り組んでいくために「褒める」事で関心を持ってもらえるとかんがえました。 企業でも活用している人活用術です。
45	エビデンスに基づいた、活動促進をした方が良いと思う。
46	この手の活動は、日常生活で無理があっては、それぞれ持続しない。 小さいころからの行動の習慣づけと、社会に出てからは罰則によって、長い期間をかけて定着させることが必要とかんがえる。 当面、具体的な成果を出していくには、行政が企業への枷を与えることにより 仕事上での活動を伴わせることによってかなうものとする。
47	ごみ、地球温暖化、節電、蓄電など対策してほしい
48	ゴミの回収日を減らせば、減量に努めると思う。
49	ゴミをいかに出さないようにするかは、個人の努力と企業の努力の両輪がないと実現しません。 全企業が過剰包装される商品やサービスはしないことを徹底しないと、消費者は買ってしまいま す。プラスチックが普及したのは、木の伐採を考えて紙製品に変わるものとしての役割が大き かったように思います。使うものが変わっただけで、私たちの考えが変わらないことこそが、ごみ が減らない一番の要因だということを大人に教育するべき。
50	ゴミ減量、プラ・ビニ類などを使った製品の減少、使い切り(とことん使う、直して使う)、食品ロス を減らすなどへの取り組みが大切。市町村ぐるみでゴミを拾うなどの取り組みをしているところがある。 参考になりたい。また、プラゴミなどを再生する企業が埼玉県内にある。これらの取り組みを 積極的に拡大したいものと考えます。さらに緑を増やす・保全するなどとも奨励(家庭の中に緑を増 やす)していくとよいと思います。
51	ゴミ処理、資源回収などささやかながら、活動を積極的に行っている。
52	ごみ分別について 行政でごみの分別を推進し、市民にごみ分別を指導しているのに、ごみ回収車でまたごみを混 ぜて収集しているのが、理解できない。議会、行政は何を考えているのか？
53	ゴミ問題は非常に身近な問題として扱われてきたが、それ以外の非常に広範な分野・課題が存 在し、それらはこれからの社会をより良きものにするためには社会全体が真剣に取り組んでいく べきものであることを、再認識しました。
54	これから環境問題はかなり重要な問題になってくると思います。
55	シニア層は比較的時局的余裕はあるが、大切な事は社会的に影響を持っている「現役世代」 を如何に「環境問題」に目を向けさせるかである。中長期的には、小学校からの学校教育で環境 の重要性を教え込んでいく事が大切である。
56	スーパーで売っている日用品などで過剰包装と感ずることがある。 企業側も努力しないといけない。
57	スーパーなどに、働きかけて、無駄な、パックなどを減らして欲しい。個人が頑張っても、限度が ある。肉や野菜の無駄な、トレーなど、やめてほしい。ドイツなどでは、もっと、トレーなどなくして いる。真似して欲しい。
58	すぐに成果が出るわけではないので、難しいことだが、小さいことでも行うべき。 地球温暖化防止にもつながっているから。
59	すべての人が自分の敷地から出たごみは自分で処理することから始まる。 植木の手入れ・林の手入れ など他人の敷地に出さないことから始まる。 騒音も、ごみの放棄など各人の心がけが基本だ。
60	できることから実行していけばよいと思います。意識づけが必要な場合は小学生から学習する機 会を作っていきたい。
61	テレビの報道からのみ、地球の温暖化が地球全体の生物の生態系に変化を及ぼしており、この ままでゆくと遅かれ早かれ、地球は人類ではなく、また異なる生き物の世界になってしまうような 気がする。どんな風になるかはいままでも自分の過去の経験と知識の範疇でしか、考えていな かったが、もう少し色々な情報を集めて勉強しなければと思いました。ただ、小生の寿命もそう長 くないのでどれだけ出来るか???
62	ドイツに学ぶ。ドイツでは経済が成長しても環境負荷は増えず、むしろ減った。ここ10年間、環境 汚染物質は エネルギー消費量も減少しながら、日本よりも高い経済成長率だった。
63	トップの意識改革が最優先。
64	とにかく「面倒くさい」と思われるのが一番ダメ。「環境美化は大事」とかいうお題目では「面倒く さい」には勝てない。 「楽しい」とか「得になる」と思わせないと浸透しないと思う。
65	ニュースや天気予報で異常気象も環境の変化に影響をもたらしていることを多くの人が認識すべ きだと思います。

66	ばらまきはやめて、教育を
67	パリ協定締結以降環境問題への取組は全世界で急速に進化しているが、環境学習の内容は全世界での急速な進化に全くついていけないように感じる。環境学習の内容をアップデートしない限り、学習してもあまり意味はないと思うので、毎年環境学習の内容のアップデートをしっかりと行ってほしい。
68	ビニール系は絶対無くせない。だからいずれは土に還る素材とか作って欲しい。
69	プラスチックゴミの処理は世界的にも優れている??? それなのにプラスチックゴミを何で輸出しているのか??? 災害ゴミ。次々と新しい言葉で問題をすり替えているのでは??? テレビを見ていると明らかに便乗されたゴミではと思われるゴミの山??? おかしいですね---
70	プラスチックゴミ問題など、具体的に野生動物などに影響がある事を知れば、興味を持ってくれると思う。
71	プラスチックの不法投棄が多く、日本人のごみ処理のマナーが悪いのに怒りを感じる。埼玉県だけでなく、日本政府の政策も必要です。
72	プラスチックの容器や袋など、なるべく使わないようにしようといわれているにも関わらず現在郵便物でも封筒が紙ではないものが多い。大企業が気を付けてくれたら、かなり影響があるのではないかと思う。
73	プラスチックバックも相変わらず無料だし、他の国はもっと進んでいる。便利なこともいいが、便利がずっとは続かないことを考えないといけない
74	<p>プラスチック包装をゴミ分別してるので、私個人としてはそれを再利用する為にやっている事だと思っていました。しかし火力エネルギーに使われていると耳にしたことがあります。そうであるならば、燃えるごみと分別する必要がないのではとってしまうのですがゴミ分別後の行方を知る機会はどこかにあるのでしょうか? 市の広報(ゴミ分別冊子)などに記載されるとより行動に移しやすくなると思います。</p> <p>SDGsについて解り易く説明されている所が知りたいです。 企業で行動されているのは見かけたことがありますが、企業に属さない者や情報を得る機会がない者が少なからずいるので、個人レベルまで話が落とし込まれない限りなかなか進まないと思います。</p> <p>大業を成すには個人レベルでの塵も積もれば山となるですね。</p>
75	プラスチック製品が大きな問題となっていますが、使用の削減とともに適切な取り扱いなど、使う側のマナーも大きな課題だと思います。
76	ペットボトルを毎日のように消費する人が多いことにむしろ驚く。1人当たりの年間購入本数を制限をかけても、きれいに洗ってリサイクルに回すと年間購入本数が1本廃棄で0.5本戻ってくるとか、循環させる仕組みに変化しないと、大量消費大量破棄するリサイクルに無関心な人はいつまで経っても変わらないのではないかと。
77	ホームページで学習出来る事が分かりました。でも普通の人は開いて見ないので広報などで継続して取り上げて行けばと思います。
78	ホームページへは余程興味のある人でないとアクセスしないし、高齢者はPCすら扱えない。イベント開催や、テレビ等メディアでの周知など検討してみたいかでしょうか。
79	ホームページを見ると、いろいろ取組をしているようですが、伝わってきていません。パソコンを見られない環境の人もいます。一部の人だけでなく、広く誰でも学べるようになってほしいと思います。若い子はこれからがあるので、グレッタ・トゥーンベリさんのように環境に対する関心が高いと思いますが、シニア世代の人の中には、今の便利を優先して、未来の地球を考えていない人も見受けられます。あらゆる世代が一緒に学べる機会が設けられたらいいと思います。
80	ほとんどが商業目的の発想から始まったエコ活動である事をご存知ですか?
81	マイクロプラスチックは気になる。何とか減少させるための世の中になってほしい。
82	マイバック持参の人には、もっとポイントを増やして欲しいです
83	まず、気づいた人から行動して、広めて行こう。環境人材情報バンクの創設を望む。行動が重要である。

84	まずは家庭から物を大切にがスタートだと思う。 水を、紙を、電気を、大切に使うことを幼い子供たちに教える。 その後学齢期になり環境学習につなげていく。 なぜ水を大切に使わなくてはいけないか、電気を大切に使わなくてはいけないか等を学び学習してゆく。
85	まずは本当に環境に良いことなのかどうか賛否両論あるような問題に対し、現実どのような状況であるのかしっかりと発表することが重要
86	まだまだ、知れ渡っていないと思います。掲示板とかちらしで環境学習についてと参加を知らせてほしい。
87	まだまだ環境保全について知らないと感じました。
88	まだまだ環境問題に対しての周知活動は足りないと思います。
89	メディアから流れるトランプ大統領の考え方、国内外の環境保全についての考えかたが相反しており、どこかで、きちんと両者のことをわかるように説明して、自分がどのように取り組むべきかの情報発信が必要と思います。
90	もったいない精神を広げる事。
91	もっと、保育所や小学校に環境ポスターなどを貼ったり、活動してもよいと思います。
92	もっと関心を持って生活することが大切と思いました。
93	もっと身近な問題として考えるべきだ。
94	もっぱらエコエコうるさいと思ってしまう私の心はけがれているのかもしれませんが、 が、市でゴミ出しについて殊更うるさいためにゴミ出しがしにくくなってしまった方のせいなのか、駅前ゴミ箱が撤去されてしまったり、コンビニのゴミ箱が建物のなかに入ってしまう我が家の前にゴミを落としていく人がいたり、本末転倒な状況にあると感じる。 なぜ消費者に何をそんなに求めているのか？製造販売側の考え方や抜本的改革が必要なのではないか。 そんなふうを感じているので学習を提供する側は『こんなことができますよ！（学習）』というアナウンスを定期的にいろいろなかたちでしていたら、押しつけがましくなくてよいのではないかと思います。気持ちのある方はそれでそこに行きますし、気持ちや思いのない方はたとえそこに行ったとしても話も聞いていないのです。
95	やはり「周知」にもっと力を入れる必要がある。行政機関の取組の発信や市民団体の活動内容の発信も欠かせない。
96	やはり一人ひとりが気を付けなくてはいけないと思うし、上記のSDGsはよくわからない
97	ややかんてんがずれるが、犬、猫の道路近隣での脱糞、尿、水を持参したりしているが形だけ。猫は犬より始末が悪い。
98	ミドリムシ由来のバイオ燃料の油を使って、公共車を走らせて欲しい
99	より私達ひとりひとりが毎日の生活の中で身近なものだと感じられるように、生きていくことが大切だと思います。
100	わかりやすい言葉を使うこと 特にシニア向け 子供たちにも
101	安全と同様に自分の環境を構築するため日頃から学習 実践することに努める。
102	以前、地元の市議とSDGsを話題にしたところ、話がかみあいませんでした。地方議員に対して、広く深い教育と啓蒙が必要ですね。まず、SDGsバッジをつけることから動機付けをしてはどうでしょうか。 埼玉県環境科学国際センター、設備も立派で優秀な人が配置されています。これを拡充させて、児童・生徒向けの社会科見学に取り込み、環境教育に活用することが有効と考えます。 JCI(青年会議所)がSDGsに積極的に取り組んでいます。商工会も取り込んで、経済発展の側面から、環境問題に取り組むのも推進力になると思います。
103	以前会社勤めの頃ではISO14001を中心にCO2削減等の環境保全促進に携わっていたが、退職後自営業となるとなかなかこのような機会に接する機会が無いので県や市にてイベントを開催していただくと良いと思います。
104	意識の高い人は色々な情報を取り込み、すでに行動し実践している。意識の低い人をいかに取り込んでいくなか、少しでも多くの人の意識を高める為に時間はかかるが、学校での教育は大切だと思う。

105	意識を変えさせるきっかけや機会がある事が大事なと思います。
106	一人ひとりの意識の問題なのだと思います。 学習という言葉が付くことで環境問題に取り組むことに対してハードルができていく気もします。
107	一人ひとりの持続こそが重要です。
108	一人ひとりの心掛けが大切です。
109	一人一人がゴミの量を減らす
110	一人一人が環境を意識した行動の集積が地球温暖化を防止する。ここ数年、どうも年々春と秋のシーズンが短くなり、近い将来夏と冬だけになることに恐怖を感じる。
111	一人一人が自覚を持ち取り組むこと！ それには、子どもの時からの教育だと思います。
112	一人一人が自分の事と思って行動することが大切で、その為に社会、学校、家庭での日々の暮らしで体験・体感し、「当たり前」になることが大切だと考えます。
113	一人一人の意識が大切だと思う。
114	一人一人の取り組みが大きな力になると思います。
115	一人一人の心掛けが大切だと思います
116	温暖化を防がないといけない
117	温暖化対策をもっと必死に進めるべきと思う。
118	何のために学習するのかを曖昧にしないようにしています。
119	加須市にある環境科学国際センターに行きたくまりました。
120	家庭 社会 学校 あらゆるところで必要だと思う。
121	家庭の生活を通して、自然環境ボランティア促進活動や自然環境体験活動等を、積極的に取り組むことが重要ですので、県内・市町村の環境問題対策として、計画的に実践されることに期待しております。
122	過剰包装の見直しが必要ではないでしょうか。
123	我が家でも、節水やゴミの分別や電気の節約など、環境についてできることは心がけています。子供が小さいうちから、マナーとしても食べ残しをしないことや、ゴミの分別や、大人が見本となり見せていくようにしています。大人のための環境学習も大切ですが、幼稚園や保育園や、小さいうちから家庭や施設などで環境について学んだり体験したりがとても大切だとおもいます。あと、子育て世帯のママや子供たちむけに、支援センターなどで分かりやすい遊びを通じた体験型の環境学習などがしてもらえたら、ママも関心が湧く＝子供に伝えたり教えてあげる事ができ、家庭にもちこんで小さいうちから取り組んだりできて将来的に自然に皆が環境について考えられるのでは、とおもいます。
124	我々に何をさせたいのか具体的に提示してほしい。目標、それと現実との距離、未達の原因分析をつまびらかにすべき。
125	会社でも環境活動とか取り組むけど、結局形骸化したり、ルールを守らない人がいたりする。
126	改まった講習会の参加は敷居が高く感じる。 地域のイベント等を通じて環境学習に機会を学ぶ事も大事な活動と感じる。 例)イベント会場内のゴミ集積場所で担当者がゴミ分別を指導しながら手伝える事で意識が上がると思う。
127	外出先での、食品ロスを防止するよう努める。食べ放題、バイキングは要注意。
128	各イベント等で積極的にPRしてほしい
129	各個人が節電、食料の無駄を無くし、ごみを減らすことなどを考えて行動することが小さな事でも、多くの人が行えば大きな力になると思います。
130	各市町村単位で、市報などの広報誌を通じて個人が具体的にできる対策について、教えてくださいと実行に移しやすいと思います。
131	各種セミナー、イベントへの参加案内の情報提供をもっと増やしてほしい
132	各地のスーパーマーケットには、大半再利用回収ボックスを設置してあります。「透明パック容器」「牛乳パック」「瓶のふた」「発砲スチロール」が無いスーパーもあってスーパー同士の全店回収ボックス設置の連携が必要ではないでしょうか。私個人は、近隣に回収ボックスがない為に、遠方へ出向いて回収ボックスに届けております。市役所のごみ回収の日にこれらをまとめて排出できれば一番手短であると考えます。
133	学べる場、機会を作り、啓蒙活動を続け、浸透させてほしい。
134	学校の社会の授業でやってもいい
135	学校を通しての案内。
136	学校教育が大事

137	学校教育も大事だが、やはり親の意識改革から始まるのではないかと思う。むかしの親は「ムダ」とか「もったいない」とかを毎日の生活の中で教えていたと記憶する。
138	学校教育の一環として学習機会を設けてほしい
139	学習しようと思ってイベントや施設を探すことはあるが、イベントや施設を見て参加したいと思うことが少ない、または存在に気付かないので、イベントや施設の魅力をもっとPRしてほしい。
140	学習する時間、場所の問題をクリア出来たら未来のために学ぶ事は大事だと思います。
141	学習と言うと、難しく感じるが、身近な事なので子供の頃から学んで欲しい
142	学習と銘打つと堅苦しいが環境について考えようくらいのネーミングで取り組めると良い
143	学習については、義務教育や高校の子どもたちを中心に力を入れてほしい。長期的には大きな効果がでると思う。大人については、大人の学習機会は限られているし、意識の変化もなかなか難しいと思うので、学習や情報の提供をしつつ、省エネや環境配慮へと誘導する制度を設けるほうが効果的なのかと思う。
144	学生のうちから環境学習に取り組むことが、将来の地球を救うことにも繋がると思います。現在の異常気象は、環境破壊が原因ではないかとは私は思っています。
145	掛け声だけでなく実行が重要 駐車場にアイドリングストップの看板は見かけるが実行されてない 罰則の厳格化も必要
146	環境、SDGsというと企業が対顧客に対するサービス、経費の削減に利用する為の口実にしようとしている態度が見え、胡散臭い感じがするので、気を付けて欲しい。
147	環境セミナーのネット配信
148	環境というだけでは漠然としすぎている。原因と結果のつながりを認識できるように啓蒙していけば、一つ一つの行動がどんな過程を経て、どんな結果につながるかを理解できるのではないかと思う。
149	環境といっても色々な分野があり一概には言えませんが、今、当マンションで重点を置いて取り組もうとしているのは廃プラスチックです。しかしプラスチックは便利な点がたくさんあり、脱プラスチックが理想ですがうまく処理をすれば非常に有効だと思います。全世界的な内容ですが一人一人の自覚を促す施策が急がれると思います。
150	環境と経済は、相反する側面を持っているので、小さいときからの教育などで大きく環境について伝えるべきと思っています。
151	環境についての県の取り組みと目標をわかりやすく示して欲しい
152	環境について知らない語句等もあり、非常に残念です。環境について時代に即応した勉強の必要性を痛感しました。
153	環境に関する情報を発信する際に、防災の情報と絡める事で、自分に身近な問題であると認識しやすくなるのではないかと？と思います。
154	環境に関する身近な行動・・・緑の育成、ゴミの原料、節電、節水等々 日ごろの生活の中で個人個人が普通に 気楽に 行う社会をつくりましょう。
155	環境に関わる活動が身近なものになっていないので、もっと広報活動が必要です。
156	環境に対する意識が低い人が多いので、強制的に環境を守らせる仕組みが大切。近くのスーパーでレジ袋を有料にしたら、みんなが急にエコバッグを利用し始めた。今まで、大きいのを2枚くれと言っていたようなシニア世代がマイバッグを使う様子が見られた。県の会議でもペットボトルのお茶を支給する。考えを改めよ。
157	環境に配慮した生活が、次世代の世界の環境を作ると思います。もっともっと、行動しないといけないと思います。一人一人は小さな事でも、まとまったら、世界の環境を変えることができると思っています。
158	環境に配慮するよう、心掛けているが、なかなか浸透してない事を感じている。一人の力は、弱いなぁと実感。 意識を変える難しさは、大変だと思う。
159	環境に良い行動は、小学生時代に身につければ、大人になっても苦にせずに行うことができるようになると思います。幼児教育から継続して行うことが重要だと思います。
160	環境の悪化が日常生活にどのように影響するか分かりやすく説明と各人の出来る事の具体例の教示。

161	環境は存在するものではなくて、「作り上げていくもの」の意識を持って対応したい。
162	環境への意識は高いひとのグループと低いひとのグループのふたつに分かれているような気がする。低いひとのグループの意識をどのようにして高めていくか、に重点を置いて進めたほうが良いと思う。貴ホームページはいろいろな内容を同レベルで並べすぎており、意識の低いひととは複雑すぎて最初から見ることは諦めて、意識の高いひと向けのような気がする
163	環境への取り組み情報はネットを強化して提供を多くして欲しい。
164	環境を守ることは行政の責任、勝手に自然を壊して被害を拡大している。県民に広げてテーマばかり増やして効果測定も中途半端、金ばかり使うのは如何なものか？
165	環境学習、環境に配慮した活動は大切だが、それだけが大切で、それさえやっていたらよいといった問題の取り上げ方は却って気分が悪い。
166	環境学習が気軽に参加できる施設や機会があれば参加したいです
167	環境学習が大切だと思います。一人でも多くの人に関心を持ってほしいと思います。
168	環境学習という言葉にしてしまうととても堅苦しく感じてしまいます。日常生活のなかで習慣にしまえば、意識しなくてもそういう生活になっていくでしょう。子供たちは大人が見本をみせていけば何かを教えずとも身につけていくと思いますが、高齢者の方々は高齢になるまで身につけてしまった習慣を変えるのは難しいでしょう。個々の生活スタイルは基本的に自由なのでとやかく言いたくはないですが、個人の意識を変えていくような働きかけが必要だと思います。
169	環境学習と言うことが難しく市民に分かりづらい。「ゴミ削減」のような言葉なら飛びつきやすい。気候変動、猛暑などが、結局、プラゴミ、排ガスなどによると言うことを簡単に伝達することが、将来的に効果を生むと思う。今やったから、明日効果が・・と言うものではないので地道な活動、小さな身近なことから取組んで貰えるような仕組みを作ることだと思う。
170	環境学習なんてかじこまってるんで、さりげなく、緑で、つたえたらどうですか？緑のカーテン、屋上緑化、まだまだ少ないですね。
171	環境学習について、もっと宣伝してほしい。
172	環境学習については県や市町村のPRがもっと増えるように願いたい。
173	環境学習に関しての予算がとれるならシニア世代以外の若い世代を対象にした頂きたいと思います。
174	環境学習に対する情報が少なすぎる。 認知されていない。 また知っていても興味をもてない内容。
175	環境学習の時に、環境問題の具体的な改善策や庶民でもできる環境配慮行動を教えてくれると嬉しい。
176	環境学習は以下のことを期待したい。 県内中学生を対象に環境学習を行い、その延長上でクラブ活動、活動成果発表会を実施。その際に親や近在の大人も集めて発表する機会を設け、年間活動成果と地域の現状を訴える活動を定着していきたい。中学校と自治体の連携で環境学習を実施し、その活動に助成金支援をし、上述の環境学習を推進し内容などすべてを実行できるようなクラブ活動で推進していただきたい。
177	環境学習は県でやるよりも市町村レベルでやるべきでしょう。
178	環境学習は県よりもまずは企業が国に対する奉仕として社員や家族に教育し、罰則をつけるべきではなからうか。
179	環境学習は大事だと思うけど、自己の経済的環境によりそんなことを考える余裕のない人ばかりだから…。難しいですね。
180	環境学習は幼い頃より行うべきであり、啓蒙活動をするユニットを作った活動もあると良いと思う。環境学習のための県独自ゆるキャラもあると思う。
181	環境学習もっと発信すべく周知が足りない、私は地域の大学環境講座その他講義に出ています。
182	環境学習をしたくても、それを知る機会が少なすぎます。 そして、ボランティア団体へ参加したくても連絡が取れないことが多すぎます。 学校の部活でも、地域の環境保護団体と一緒に活動して、生物調査とか出来たら良いのと思う。

183	環境学習を学習に終わらせないで、行動に繋げる発展性のあるものにしなければならない。特に行政が遅れているように思える。身近なところから地球規模で取り組まなくてはならない。昨今の温暖化による気象変動による被害は、足元までせまっている。
184	環境学習を広めることによって、すぐに身近なところで感じられるような、そんな即効性のある埼玉県でありたいです。
185	環境学習施設が都市部にないのは残念です。環境に対する意識を各家庭で向上していくことが必要と考えます。
186	環境大学の更なる充実および自治体の更なる強化。
187	環境保全は非常に難しい問題で、地球上に暮らす全ての人がかかわりを持っています。高齢者も若年者も全てです。環境保全には時間がかかります。生まれたばかりの赤ちゃんでも必ずかかわる問題です。今の地球環境問題をこのまま持ち越してはいけません、時間はかかるが少しずつでも改善しなければなりません。改善に必要なのは人々がどう自覚するかで、結果はおのずと変わってきます。そのための教育は子供の時から徹底して行くべきではないでしょうか。もちろん子供だけではありません。いい年をした大人でも全く無関心な人も多くいます。この人たちにも教育は欠かせません。サークル活動などの場を使えば教育の機会はあると思いますので、このような場へ行政が働きかけをしてはどうでしょうか。私たちは小さなことから。大きなことは国が先頭に立って。
188	環境保全活動の理由、根拠、狙い等をより具体化した取り組みを要望。異常気象とか、環境破壊とか、地球温暖化等比較的規模の大きな内容で、具体性に欠ける点が問題だ。現状の問題点から、原因分析とその対策が体系図けられて、だから今各自が何をなすべきか、その原点が環境学習と思う。
189	環境保全活動は、身近なところ、家庭及び職場・所属するグループが実践する方向に向かう必要があると思います。難しく考えずできる範囲での実行から始めることを考えることが重要に思います。
190	環境保全活動は自分たちの住む地球と、自分たちの体を守るためにも重要です。しかし、現状は一部の人がしか意識していないように思います。難しいことやお金のかかることではなく、多くの人が日々の生活に取り入れられるような情報があればと思います。
191	環境保全活動等に取り組むためにモチベーションアップとなるような表彰やポイント還元などがあるとより普及するのではないかと思います。
192	環境問題だけではなく全てにおいて、団塊世代とゆとり世代の徹底した教育が必要。
193	環境問題で、自動車の話が出るが、HVや電気自動車のリサイクル性や製造廃棄の排出する二酸化炭素を公開してほしい
194	環境問題という言葉はあまりにも抽象的で範囲が広く、一般庶民にはわかりにくい。省エネ、ごみ問題等々というように噛み砕いて問題を取り扱うよう提案します。
195	環境問題と地球温暖化への取り組みについて
196	環境問題にけっこう関心があると思っていましたが、「SDGs」という言葉を初めて聞いたような気がします。(以前見ても忘れていただけかも知れませんが)県の広報紙(毎月新聞に折り込まれているもの)をもう少しちゃんと読もうと思いました。
197	環境問題については、原発というイデオロギーの問題になることは避けたい
198	環境問題については怪しい情報も多いので、科学的に正しいと思われる情報を出してほしい。
199	環境問題には興味がありますが体調が悪く、あまり活動出来ません。
200	環境問題には様々な矛盾があり、何を優先させたらいいのかわからないことがある。それらをきちんと学べる機会・施設などが整備・充実されると良いと思う。(食器を洗う時にまず紙で拭くとすればゴミが増える、そのまま洗えば水が汚れる・・・どちらがベターな方法なのかetc.疑問を解消させてくれる勉強会や展示センターなど)
201	環境問題に関する動機付けの方向が完全に間違っているので一般の人に環境問題は難しいもの、近寄りたくないものと思わせている。自分の生活を助けることをやれば自然に環境問題に取り組んだことになることを強調するべきである。

202	環境問題は、世界共通だと思っています。しかし、一人一人が意識していなくては、実現不可能だともっています。何かの団体が活動、普及に力を注いでも、実際に個人個人が動かないと実効性は薄いと考えます。環境に良いことをしたら、個々人に利益がもたらされるしくみ、しかも何か申請をしなければ補助金を受けられるという事ではなく、手軽に実感できるしくみをつくれれば、皆さんがやりやすいように思います。
203	環境問題は、政府、自治体などがやるという意識ではなく、各自が個々に小さなことを積み重ねることで大きな効果が出るという意識を共有していくような活動が、時間がかかり地道ですが大切だと思います。
204	環境問題は、地域の各団体、自治会活動の重点活動に位置付け活動をしてほしい。
205	環境問題はかなり厳しいところに来ていて、人々の考え方を変えるレベルと思います。行政も今までの延長でない施策を求めます。
206	環境問題はとても大事なので、しっかり広報で知らせて欲しい
207	環境問題は緊急性が高いと思います。小学生から意識して行動がとれるよう教育すべきだと思います。併せて、深夜営業でのこうこうとした明かり、個人商店での過剰な包装等、まだまだ改善できる取り組みは多いので、ぜひとも一緒に考え、行動を取りたい
208	環境問題は金もうけにはならない。だから政治が先導しなければならない金を提供していく相手に対して活動する政治家ではなく、人類にとって守るべきものを守る人が居てほしい
209	環境問題は個人が考え、実行することも必要だが、企業が組織として行う必要があると思う。
210	環境問題は国・県・市町村にとって待ったなしの課題です。環境問題・課題をもっと多くの情報を発信してもらいたい。日本は資源に限りがあります。宜しくお願いします。
211	環境問題は将来にわたり永遠のテーマとして積極的に推進すべき課題です。自治体の積極的取り組みが望まれます。
212	環境問題は人類が生き延びる為には非常に重要な事柄であり、各人に認識させねばならない。その為SDGsを理解させて30年までの長い取組を日本国民が意識を高揚し世界の先駆けとして示さねばならない。各人を意識させ行動させる為にはどうするか話合う機会を多くもつ場を提供していく必要がある。
213	環境問題は世界的な問題なのでもっと勉強が必要だと感じています。
214	環境問題は大事だが税金を投入すべきではない。
215	環境問題は非常に大切なテーマですが、思い通りに進めないのはなぜなんだろうと思うことが時々あります。企業が利益を追求するあまり進めないのか、或いは個人個人の意識が薄すぎるのか。もう少し条例で強い縛りを進めることが重要と思います。…罰則が甘いですね。
216	環境問題への意識は大人になってからではなかなか持てないと思います。学習を行うのであれば頭の柔らかい義務教育のうちが良いと思います。ただし、財源には限りがあるので、環境学習でコスト削減が見込めないようであればこの問題に大きな税金を投入する価値は無いと感じます。
217	環境問題への取り組みを積極的に進める
218	環境問題や保全活動はそれを意識して行動しているかだと思います。日常生活における一人ひとりの行動が環境に大きな影響を及ぼしていると思います。まず自分の行動を環境配慮行動に努めようと思います。地域の人たちが協力して環境保全活動に取り組む事だと思います。
219	環境問題を一時的なブームにすることなく、持続的な活動につながる政策が必要。原発の汚染水問題を見て見ぬ振りをして、環境問題について語ってはならない。
220	環境問題解決は、全世界共通の課題。プラスチックゴミの削減など身の回りで、できることはあるので、実践することが大事。
221	企業は人材教育についても取り組みをし、環境、ISO14001などの取り組みもしている訳ですので、その中でしっかり感じ、影響され、取り組みに関わってきますので、個々人への発信より企業への取り組みを進めた方が効果があると思います。

222	既得権益、経済優先の観点を排除し、純粋に科学的根拠に基づいた環境問題解決の糸口を模索し、ある程度方向性が見えたところでしっかり事業化し、予算をつけて環境学習に取り組んでほしいです。今提示されている環境問題が、本当に科学的に基づいているのかどうかわかりません。
223	期待しません
224	期待することは何もない。
225	機会があったら参加したいです
226	気軽に参加できる環境学習のイベントがあるといいです。
227	義務であると思うので、自分自身のことだと思って、積極的に行動しなければ。
228	義務教育での勉強が大事
229	義務教育の時点で環境意識をしっかり植え付けることが重要であると考えます。
230	義務子供時代の教育が非常に大事だと思います。かつ、高校生に対しても積極的に環境学習をさせることで、大人になってからそれに興味を持つ人も増えると思います。県などによる積極的な働きかけを期待します。
231	業務の一環として社内研修や活動が必要となるよう働きかけることが最短の道と考える。
232	緊急性の高いところから丁寧に学習していく必要がある、と考えます。お題目にならないよう期待したい。
233	近所では環境以前の問題が山積している。道にゴミ等をポイ捨てるなど。 子供の心も荒むと思われる。 現在の高度化した生活を担うため、化石燃料使用の火力発電の出すCO2が温暖化に拍車をかけているし、今年の大雨の一因なのではと考えます。 また喉鼻が昔の公害の頃のように、具合が悪くなりつつもあります。 一人一人の意識を今、変えないといけない。国連で女の子をあんなに怒らせてしまい、大人達は反省するべきです。 県には、啓蒙活動にご尽力頂きたいと期待しております。
234	近年の大雨や台風は環境破壊が原因と考える、日本もその一因があることを政治家が認めて早急に対策をとるべきと思う一人です。
235	具体的活動と各人や家庭での実践が重要と思います。行政や地域での身近な活動が不可欠と思います。
236	啓蒙活動の繰り返し
237	小、中学生からのボランティア活動、自治会、企業からの清掃活動等積極的に募集を行ってほしい。
238	県、市の広報(機関紙)に、毎回紙面に環境に関する事項を常に掲載する 例えば、河川、大気汚染などをテーマにして、毎回シリーズして啓蒙する 化学物質などの知識をシリーズ化して紹介、水質汚染につながる浄化槽の知識など、廃棄物処理の現状と呼びかけなど
239	県が機会提供の土台をつくったり、情報を提供する役割を果たすことで、各市町村が実施主体として、地域から意識啓蒙を図っていく必要があると考えます。
240	県だけでなく、各市町村と連携して推進して欲しい。
241	県の職員それぞれの自宅近隣において生活者の一員の中のファシリテーターとして未来に渡す埼玉をコントロールしうる各リーダーとなってもらうよりほかなし。
242	県の職員は、あらゆる機会を捉えて、環境保全について話題を出すぐらい危機感をみんなにもってもらうことが必要。
243	県や公共団体が構えて呼びかけると情報の受け手も構えるので、環境活動の日常化に寄与する市民活動、企業活動を積極レポートしたり、資金・資器材・人材面で支援することが効果的。
244	県や市での広報なども大事だとは思いますが、自由参加で参加される方々は、すでに何かしらの環境保全に参加されていると思いますし、まったく環境のことなど考えたことのない方たちに参加してもらうには、やはり義務教育や高校大学などの必修科目などでの啓蒙も大事なのでは？と思います。自分自身 今の生活で簡素に出来る限りのことしかしていないので、言えた立場ではありませんが、自分が成長してきた段階でしてこなかったことって、大人になってから自主的に起こそうとしても色々大変だと思います。もちろんこれからの世代にとって大事なのはわかるのですが…。

245	県や市など、地域で行う環境学習やセミナーがあれば是非、参加してみたい。 参加する事により、今後、更に意識も高まると思う。 プラゴミ対策も少しずつ、進めていきたい。 SDGsについて、もっと知りたいと思う。
246	県をはじめとする行政は啓蒙PRなどの「やっていますよ」(行政、団体)のアピールのお金(補助金など)の更なる出費は控える。 県内大学(環境,地域課題解決 専攻・学科)に呼び掛け協力をあおぐ。大学の研究室、学生による小・中学学校への出前講座の実施。大学という県内知的資産の活用、「誰かの役に立つ」使命感・モチベーション向上など、公共のコストをかけず関係者の意識向上、達成感の醸成・機会の多発化をはかる方法を検討する。
247	県市町村、民間団体による環境問題の取り組み状況の情報をもっと知りたい。
248	県民が環境学習について認識できるよう、テレビやラジオでも情報を広く発信してほしいです。
249	県民が気軽に参加できるセミナー等の開催を積極的に開催してほしい。環境環境といってもどのように取り組むべきか理解していないと思う。行政主体のセミナー等の開催を望む。
250	県民への要請や教育よりも、まず県の職員全員が取り組んだ方が効果が上がる。全職員が環境問題に精通し、実践してくれるようになれば多くの県民にもどんどん伝播する。 何をやるにしても、県民対象の前に、県の職員対象に実績を上げることが重要だと思います。
251	原子力の是非について国民の生の声を聞きたい
252	原子力発電は温暖化対策に欠かせないものなので、技術開発に資金を投入して安全なものとしてほしい。
253	現在、温暖化になっており、各地域の活動で何が出来るのかを資料などを配布して一人でも多くの人に知って頂く活動をして頂きたいです。
254	現在、大学で地球環境学を学んでいるところです なにか、政府や行政の方向性に疑問符が付いてきました
255	現在「環境学習」については市町村によって差があるように思いますが、お互いに情報のやり取りなど必要ではないでしょうか。
256	現在の環境活動は、期待はできない 過去から後退している。
257	現在は介護で忙しく、環境学習などしてる時間はありませんが、出来る範囲内でのエコ活動(食品ロス・買い物バックの持参)は続けたいと思ってます。
258	現在異常な自然の有り様を見れば従来思い測る尺度を超えて自然の我々への教唆の痛烈な実態に遭遇していること“温暖化、台風の頻度、大きさ”を体験してみて我々の近未来に危機感を覚える。今は効果的な方策を日夜模索し続けてゆくことしかない。
259	現代人は忙しいので忙しさを取り除く工夫を教えてください。自分の行動を見直して無駄なことを省くようにさせるなど啓発が必要です。
260	個々の意識を変える事から始まる 教育現場 小学校の運動会で花笠踊りの種目があり強制的にプラスチックの傘を購入させられた。1回限りの出し物に今後不要となるプラスチック製品はゴミとなるだけだ。恒例の出し物であれば使い回しで良い。又はプラスチックの傘ではなく同じ飾り付けをするのであれば厚紙で充分。図工の時間を使って工作しても良いのではないか。工夫、配慮、環境に対する意識の欠如を実感した出来事だった。 以前住んでいた横浜市ではゴミ収集の時、3R推奨をしている。Reduce、Reuse、Recycle。周知する事から始めませんか。
261	個々の活動もとても大事だと思うが、企業の規模にはかなわない。企業も積極的に環境問題に取り組めるようにして、みんなで取り組むべきかと思う。
262	個人でできることは限られているので大手企業の改革が必要です。プラと紙を分けたくてもべったり紙がプラスチックに貼り付いているのは糊の改善貼り方の工夫が必要です。 プラスチック製品の企業には回収義務が必要不可欠です。
263	個人の自覚をさらに向上させることが必要。
264	個人的には庶民には限界があると思う。今回の大雨洪水で、みんな疲れてるし、それがまさに環境問題に関係あるんだけど、個人ではなんともならないし、自己責任とか言われても、反発します。重税すぎる。
265	公民館で出前講座やってくれませんか。

266	行政では種々の環境問題の取り組みがされ、少しずつ効果が出ている様に感じます。学習機会も、民間団体の実践形式の環境活動が活発になりつつあると思います。すべての経済活動・生活行動は環境に大きく影響を与えます。大きな課題が山積しています、各階層に種々の課題取り組みは有りますが、各個人レベルの問題意識・認識不足が全体の成果に結び付き難いと思っています。 各個人の意識改革と行政などのより一層の環境活動提起・推進が望まれる。
267	講習があっても遠くてなかなかいきません 各自治体単位で行ってほしい
268	高層のマンション住民は、町内会活動などにも無関心化で、環境対策にも積極的とは言えない場合が多いです。マンション住人向けの取り組み活性化に向けた女性を含めた政策展開を望みます。
269	高齢で生活の固まった人に改めさせるのは何か安くなる得になるということが無いと難しいと思う。子供に教育するのが一番だと思うが市や学校のバザーやフリマが少ないなど地元市では感じている。引っ越しを機に太陽光を考えたが何の政策もなかったので突風などの自然災害や畑の土が飛んでくるので手入れの問題などであきらめた。個人ですることには限界がある。税金たくさん集めているのだからもっと国や県や市が主体になって取り組んでもらいたいと思うのですけど？
270	高齢の人の方が、買い物袋や紙袋を欲しがるように見受けられる。人生100年になって、20歳以降人によって学ぶ機会がないことで雑なゴミだしや道でのポイ捨てもとがめられることがなくて、平気な人が多いです。シニアほど学ぶ必要があると思います。
271	高齢者が、環境に対する意識が薄いと思う。 水、電気の無駄などが目立つ。 高齢社会になっていくのだから、子供より高齢者を対象に考えてはどうでしょう。
272	国から始めないと
273	国の施策が最も重要です。 原発問題を抜きに環境問題は語られません。
274	国任せ、自治体任せではなく、『個人個人の行動が環境保全活動に繋がる』ことに気がつかせたい。
275	今の子供世代が将来大人になるころにはより影響が大きく出てくると考えられるので、子供世代に環境について意識を持たせ、将来を考えさせることが大事であると思う。一方で、年寄りには将来に対して責任を持つとしないので、罰則などを設けるなどして強制的に環境によい行動を取らせるような仕組みを作らないといけないと思う。いずれにしても、一人一人が意識して行動しないといけないのが環境問題だと思うので、広く環境について学ばせる必要がある。
276	今はネットでどうわかりやすく拡散するかが大事な時代だと思います。
277	今まで以上にリサイクルが気になります。質問7は全部選びたくなるほどでした。
278	今回の災害を経験して 今 大変な事になっていると 感じている人は多い 鉄は熱いうちに打て 特に小さな子供たちからの教育は必要だと思っています
279	今回の台風で取り組みが必要な事を改めて痛感した。政府や企業や団体が取り組まないと個人では限りがあると...
280	今回の台風による大きな被害など身近に経験したことをきっかけに、是非子供の頃から環境学習に興味を持ち、小さなことからでも実践することが出来るよう家庭や学校で指導していくことを希望します。
281	今後積極的に取り組みたい
282	今年に入り、災害の巨大化が現実味をおびてきました。 私たち一人一人が、環境のためにできることを、小さいことからでも良いので始めていきたいと考える今日この頃です。
283	今年の台風15号、19号、21号と次々に日本に大雨をもたらした。最大の理由は地球温暖化で海水温が秋になっても下がらないため台風が勢力を保ったまま日本近海までやって来るためと言われている。今後も今の暮らしを続けていけばより大きな、より季節外れの台風がやって来るものと思う。環境問題の重要さが増して来る。
284	今年度の彩の国環境大学の基礎課程、実践過程の募集を知ったのが締め切り間近だったため応募できませんでした。公共機関だけではなく、駅やスーパー、映画館など多くの方が利用する場所への周知をしていただきたいと思います。

285	今般の台風19号やその後の豪雨による浸水被害は、地球温暖化に伴う日本近海に於ける海水温の上昇が、その大きな原因である可能性が極めて高いと思われるが、そういった事を繰り返し(可能な限り、精度の高いデータと共に)示していく事が、最も効果的な活動だと思う。悲しい事に我々人間は痛い想いをしないと、なかなか生き方を変えられない生き物であると同時に、今後こうした気象による災害は普通に起こるであろうと思われるので。
286	催しは平日の日中に行われている場合が多い。社会人向けに平日の夜や土日にセミナーやイベントが行われるとよいと思う
287	最近「脱プラ」運動が広まってきているのは感じられるようになってきました。スーパーでもマイバックを持っていく人が徐々に増えているように感じます。何か環境問題に対して協力したいと思っても、どのように取り組んでよいのかわからない人が私を含めて大勢いると推測します。漠然と呼びかけるのではなく「マイバックを持とう」「脱プラで紙類に切り替えていこう」のように身近にできることで、できるだけ具体的に皆に今以上に積極的に呼びかけていくことが大切だと思います。大雨や台風の被害で深刻さが増している今こそ、自分のこととして真剣に考えられるチャンスに変えて国民・県民・市民に啓蒙してほしい。地球規模で考えなければ地球温暖化は変えられなし、日本全域に災害が起き続けたら、これから先どのようになってしまうのか不安でいっぱいです。
288	最近カタカナや、アルファベットの表現が多く、環境問題もなじみ難い
289	最近の異常気象は、人類の環境に対する関心の薄さを反映しているとの感がしてきた。自分自身の問題として考えねばと、最近考えるようになった。
290	最近の気象変動により、私達の生活が脅かされることが身近に増えてきた。早急に環境問題に取り組みたいと思っている。そう思っている人は多いと思う。具体的にどういう取り組みができるのか提案してほしい。
291	最近の災害が続発している状況も踏まえて、自然環境を維持向上させる活動は生命を守るためにも大きな意味があります。自治体の取り組みを期待しています。
292	最近の天候を見ると、環境変化が影響しているのではと感じてしまいます。今から取り組んで間に合うかどうか分からないが、地球に住む私たちが様々なことに耳を傾ける事が大事だと感じます。自然と共に生きる知恵を勉強してみたいです。
293	最近では異常気象なので、環境問題の学習は重要だと思います。
294	最終的には個々のモラルの問題になるのだらうと思います。だからと言って、何もしないわけにはゆかない。啓蒙活動が大切だと感じます。うるさがられても、何度も何度も同じことを繰り返しPRする必要があると思います。
295	彩の国環境大学の開講は平日と土曜の2回の開催を要望します。
296	災害のない安心できる埼玉県をつくってほしい。
297	埼玉は、意識が高くもなく、低くもない、人たちが集まっていると思います。彼らに意識を高くしてもらうためには、どんな施策が必要なのかから考えていただきたいです。
298	埼玉県の環境学習の漫画はございますが、作者も地産地消で、県出身の漫画家先生を起用されるのは、如何でしょうか。
299	埼玉県環境アドバイザーの一人として、積極的に活動しております。特に、気候変動に関する内容は重要ですので、環境学習プログラムを活用し、小中学校の授業に組み込んでいただくよう、教育委員会と連携し推進していただきたい。
300	参加しやすい情報があるといいです。
301	参加しやすい体制の用意
302	子どもから大人までが一緒になって行かないと進展しないのでまずは大人が卒先して模範を示すのが望ましい。
303	子どもが学校からたまに貰ってくるエコチェックの手紙くらいでしか見ないので、他の手紙や案内など身近なところにあるといい。
304	子どもたちは学校で学ぶ機会があるので、親やその上の世代が勉強する必要があるのではないかと
305	子どもともシニアともつながりのある現役世代に対して、家庭レベルでは市町村の環境保全に関する情報の発信やごみ少量化、エネルギー節約に関する情報提供を、企業レベルでは、機械の購入などで省エネになるときに使える補助金などの情報を提供できれば、すでにある作文コンクールや施設をこれ以上改変しなくても活躍の場が増えるのではないかなと思いました。
306	子供からの教育が必要であり、生活パターンに組み込んでいきたい。
307	子供たちの時代が住みやすい街であってほしいですね。

308	子供たちへの教育も大切だが、それは今までもやってきているはず。子供がいない世帯も増え、環境問題なんて関係ないという大人が増えれば子供たちも忘れてしまう。子供と一緒に活動し、ともに考えるという経験が大事だと思うので、大人向けとか、子供向けとか区切らずに、町内会単位で学習するとか、発想を変えてほしい。エコカーに切り替える人向けの講座、省エネ製品を買い替えるか検討している人向けの学習など、大人にも考える機会はあるはず。そういうときに身近にアドバイスできる人がいなければ今までどおりでいいや、となってしまう。コバトンで歩いてマイレージをためるサービスのように、環境問題に取り組むことでポイントが付くとか、楽しみながら環境問題を考えられるといいと思う。
309	子供に体験させることが一番だと思う。 親や、祖父母など周りの大人にも子供から影響があるので。
310	子供のうちから環境問題について真剣に考える教育が必要だと思います。
311	子供の時から環境問題について教育していく必要があり、個人個人の意識を強めていく事が大切だと思います。
312	子供や若い世代がいくら環境問題を学んでも、その親や祖父母の世代が依然として物の大量消費が経済成長であり良いことと身についてしまっているため、環境問題が他人事のようになっている。人口の多い60代後半の人々にこそ環境学習を推進してほしい。
313	子供時代の環境が重要なので、なるべく早い時期から環境教育をすべき。
314	子供達のためにも頑張してほしい
315	子供達にも色々知ってもらう機会を増やすべき。 学校の教育に入れた方が良い。
316	子供達に対しての教育も必要だと思いますが、それよりも、年配者に対しての意識の改善を目指した活動も考えた方が良いと思います。
317	私は環境省 IPCC report communicator 資格ゆえ、人と会うたび環境問題を話し、指導しています。今夏の異常な暑さも、涼しくなると皆忘れていくようです。暑い夏が長くなり、秋が短くなったよう。また、毎年大型台風が増えたのも、地球温暖化で海面温度上昇が原因と。これらは、地球規模で環境問題に取り組み、人類皆が地球を守らなければ！ 「彩の国だより」10月号 P6「食品ロスを減らそう！」これは皆の常識とすべく、県民皆に浸透するようTV・新聞・自治会だより等で広報してほしい。
318	私自身積極的ではありませんが環境に協力することは人並みに行いたいと思います。
319	資源もそうですが、きれいな街づくりをすることが大事かと思います。
320	児童・生徒の皆さんへの早くからの教育が、長い目で見ると一番有効ではないでしょうか。
321	持続可能ということが、大切だと思います。
322	持続可能な開発目標「SDGs」とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までの国際目標です。 持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。 埼玉県において具体的に何をしようとしているのですか？持続可能な世界とは何なのですか？具体的にはどのような世界なのですか？
323	持続可能な開発目標「SDGs」についての内容・情報をさらに県及び市町村の広報誌等で周知してほしい。
324	持続可能な開発目標「SDGs」についてわかりやすく教えてもらいたいです。本当に知りませんでした。
325	持続可能な開発目標という言葉は承知しているが、SDGsと言う表示は理解していなかった。もっと勉強したいと思っています。
326	持続可能な開発目標の内容は承知していない勉強していきたい
327	次の世代(中高生)に期待して、教育・啓蒙をしっかりとお願いします。
328	治水 防災 町づくり とリンクさせて考える環境学習や アートな環境学習を目指していただきたい。
329	自家用車をやめて徒歩や自転車に切り替えました。
330	自治会や老人会に対して講習会を開いて欲しい
331	自治会単位など身近なコミュニティでの問題意識が共有できるような学習ツール、
332	自治体のトップが率先して取り組まないと実現は難しい。…自治体により差がある。
333	自主・自立・参加 努めてまいります。

334	自然を大切に、欲と虚栄を持たない生活習慣を継続する事だと思えます。皆さん、歩いている時、ペットボトル(空の)が捨ててあったら拾いますか？拾いましょう。一人ひとりがここから始めましょう。
335	自然災害の問題を考えた時に、環境学習はとても大切だと思います。自分も意識して取り組みたいです。
336	自分が子供の頃(昭和30年～40年代)、夏休み40日間で最高気温が30 以上になったのは、数日間(30 ～32)しかありませんでした。一家に扇風機1台で暑さをしのげる程度で夕方には涼くなりました。ペットボトルもなく、調味料、ジュース、酒類は瓶入りで、空瓶は購入店で1本5円で引き取ってくれました。食品スーパー、小売店は、だいたい夜7時くらいで閉店してました。今の社会は利益優先、迅速、便利が優先されて、地球環境の見直しが置き去りにされています。スローで不便なことに慣れていくことも温暖化抑制につながる事だと思います。
337	自分で実施できることを細部にわたって行っている。今後さらに研究していきたい。
338	質問8は全世代と答えたいところです。シニア世代が意外と意識が低く、そのせいか現役世代も低く...だと思います。将来を考えると子供たち...になるのですがそんなのきな考えだったせいで今に至ってしまったと思っています。環境問題は早急な課題です、速やかに全世代に知ってもらいたいと思います。
339	質問8は短期的には現役世代、中長期では未就学児から大学生。
340	社会の無駄を国や県自ら行う。
341	社会への影響力のある年代として、小中学生への環境学習が大事だと思います。大人は贅沢な生活に慣れており、希望は子供たちだと思います。
342	取り組みやすいよう仕組みづくりを公的にしていただき、私自身も今後積極的に行いたい。
343	首都圏は主に消費地域である。 埼玉県は首都圏(東京、埼玉、千葉、神奈川)の中で物流の中心的な位置に居るので、発信すれば広まりやすい場所だと思う。
344	就学前から分かりやすい内容でどんどん教え込む事が必要な気がする。
345	重要な課題と 思いますので機会ある毎に一般に周知すればと思います
346	重要な事は二つです。まず一つは地球温暖化やプラスチックごみによる地球環境破壊の根本的解決策です。この問題は人類の意識を根本的に変える必要がある。文明的な生活発展は環境を破壊しない方向がある。まず従来のビル、道路、車の環境にやさしい物への代替えが急務。二つ目は各家庭で、ゴミの出ない、エネルギーを生産でき、食べ物が作れるようにする事、つまり、各家庭毎にすべてが解決できるようにする。これらを実行しない限り、すべては無となるでしょう。
347	将来の問題でなく今現在の問題であることをもっと強く訴えかけるべきである。
348	小さいうちから環境問題を考えるのが当たり前になればいいですね。
349	小さいころから学習すれば将来身につくと思う 埼玉県として環境学習を進めてほしい
350	小さい頃から 環境学習に取り組んでいく事が大事だと思います。
351	小さくて出来る事がどうなっていくかを分かりやすいパンフなどになっていると子供から大人まで取り組みやすいかと思えます。
352	小さな子供の世代から環境に対する学習の機会を増やして意識を高める事が重要だと思います
353	小学校、中学校での 環境学習を充実していただければ 親世代も 一緒に学ぶと思えます。
354	小学校教育で環境問題を児童にすり込む。
355	小学生・中学生等の若い人達の意識改革をし大人に影響を与えるように仕向ける。
356	小学生の授業参観に行き見沼代用水の授業を見ました。どのように水が引かれたのか水を使って実験も行われ子供たちも目を丸くして驚いていました。 学習に動きがあると記憶にも残りやすいし、ここしばらくのような水害時にどのような機転として役に立つかわかりません。持てる感覚をできるだけ利用して学習することがよいのではないかと思います。
357	小学生や中学生などの若い世代が環境学習(体験学習も含め)に気楽に参加できる環境整備が必要であり大切と思う。
358	小学生新聞の企画でSDGSを知りました。現役世代・シニア世代より、小学生の方が環境問題に関心があるように思えます。現役世代は仕事先の取り組みで環境問題を考えるチャンスがあると思えますが、シニア世代はどうしたらよいのでしょうか。
359	小中高学校での徹底的な教育を進めて欲しい。簡単にゴミを捨てたりする若者が多いことも事実であり、教育と家庭での躾の強化と思う。

360	照明のLED化は多くの人が望んでいるが、以前より安くなったとはいえ、LED製品の価格は高すぎる。 メーカーに低価格化を指導すべきだ。
361	省資源、省エネルギー、むだの排除が必要。
362	上記のSDGsについてもっと詳しく知りたい。県の広報誌などを通じて、教えてほしい
363	情報発信をして頂き、少しでも環境に優しく生活していきたいです。
364	色々なところでのPR、イベント開催
365	食べ物で賞味期限があるものの見込み製造を極力抑える運動です。売り切れないものを陳列しない、種類が多すぎてだれが買うと思うほど。
366	食材の大量廃棄につながる給食を残さず食べるように指導するとともに適正な仕入れを業者にも促すべきでは？
367	食品ロス撲滅、プラ・ビニの有料化等身近なものから取り組む努力
368	地元の図書館を利用して館内照度が明るすぎるのではないかと、吹き抜け空間が大きくて空調が非効率ではないかと感じた。県の施設でもそういった観点で感じる感性を養う学習体験も好ましい。
369	身の回りの生活に注意して環境に負荷をできるだけ掛けないよう各種講座やイベントなどに参加して(出席)知識を取り入れるようにしている。シャワーの水使用を少し控えることが浄化に役立つことを知り、ごみの分別やりサイクルに気を配っている。身近な生活が環境への負荷軽減につながる、マイバッグ持参によるレジ袋削減などもっと進展するように啓発に取り組んでいただきたい。
370	身近なところから、誰にも分かりやすい情報等で皆が実行しやすいエコ活動が出来ると良いと思います。
371	身近なところで節水節電と思う 節水節電の効果的な方法を認知させる
372	身近な活動として 参加したい。
373	身近な環境保全が地球全体に及ぼす好影響を義務教育世代に周知するような取り組みを行ってほしい。
374	身近な環境問題から取り組みたいです。
375	身近な事を(買い物かご、ごみの分別、水、電気の節約)各家庭で行う習慣を子供たちから、行うようにする。
376	身近な所からの啓蒙活動が必要ではないか、特に小学生・中学生からの取り組みが必要と思われる。
377	身近な生活の中での取り組みを市民が行っていくことが、環境保全につながっていくと思う。
378	身近な生活習慣と、世界の環境との関係を意識できることが大切。そのための第一段階として、県内で起こっている環境問題と、生活との関係を明らかにして、知らしめていただきたい。また、災害によっても生活環境に影響が大きいことが、台風19号で明らかになった。防災と環境保護の連携を密接に行ってほしい。
379	身近な地域社会から実践できることから取り組める様にテーマ取り上げたら。
380	震災後節電が流行ったが、あの考えはどこに行ってしまったのか。 なぜ原発はダメで火力発電所はOKなのかが解らない。 CO ₂ の廃棄量削減を目指さない現状が、今日の異常気象につながっていることを認識していない人があまりにも多すぎるので、そういった点を県や市町村、国を中心に発信していきべきであろう。 プラスチックストロー問題なんて後回しだと思う。
381	人が生きるために必要なことと考えた方が良いと思います。「地球が」といったキーワードは良くないと思う。そもそも天体ですし、人が気にする気候変動など地球からしてみたら、なんでもないことだと思うので。 なんでもかんでも「善」「良い」「正しい」という価値観を作るのは反発が生まれると思います。人が生きるために必要なことなのだと、現実を見る方が良いと思います。
382	人を動かすには、物を与えるのが1番手っ取り早い方法なので物でまず人を集めて説明会やらイベントに呼ぶ
383	人間が環境を壊すことは、大きな災害に直結することになるということを啓蒙すべきと思う。
384	人生100年時代の併せて骨太な総合的な政策を望む。環境問題と発信側が限定したような情報は刺さらない。受け手は一つであることをしっかり意識して頂きたい。
385	推進していただきたい

386	世の中が、経済・経済という方向に向いていて、環境が悪くなれば経済も良くはならないという事を、県民に伝えることが必要。現に、温暖化で、19号台風のような事態がこれからは続くと思います。 経済も破たんして、生きていることが幸せなのか？不幸なのか？分からない時代になるのでは？と、感じています。 学習をするだけでなく、行動につながる仕組みを考えてください。
387	世の中の大量生産が問題です。企業も省エネだけでなく廃棄について考えて生産すべきです。スーパーや衣料品などのが当てはまります。
388	世界の環境学習
389	世代を問わず学べる環境があると良いと思います。
390	成人した後、にわか教育では続かない。 幼児からの教育が不可欠。憲法改正よりこちらの教育こそが、パラダイスの礎になる。アメリカ従属もこれまで！
391	政治家のモラル低下とトップが責任を取らない行政我々が一生懸命やったってバカバカしくなる。それ以上の環境破壊をしている。環境学習、環境改善にける予算、行政の在り方、この辺をしっかり関連付けて学習したいものだ。
392	正直、経済的に豊かな層が率先して範を示さないとダメだと思います。オール電化など一見環境に優しそうなことでも元をたどれば電力がないと話にならないので発電方法など地球上の循環系に影響を与える事象もわかりやすく伝える必要があると思います。
393	生活自体を改めていかないと改善されない。 贅沢すぎる生き方、無駄が多い生活を早く変えないと間に合わない。
394	生活実態とかけ離れていて、理解しにくいアンケートでした。
395	生活上、我慢することを覚える。
396	生徒/学生、企業に勤める社会人は環境問題に触れる機会が多いと思うが、それ以外のシニア世代はそういう機会も少なく、生活習慣を変えることに抵抗のある人も多い(スーパーで当たり前のようにレジ袋をもらうなど)ため、そういう人への意識改革が必要だ。
397	昔の日本人のように、全ての物に神様が宿るという「八百万の神」の思想を小さい時から教育し、物を大事にそして、環境を大切にということを教えた方がいい。
398	石坂産業の三富今昔村の様なものを見学を小中学生生徒の社会科学習の一環に組み入れる事。
399	絶対 必要なことと思います。
400	まずは、ゴミを出来るだけ家庭から出さないことから始める。
401	先日グレッタさんが国連のスピーチでお話されたように、環境問題は一刻も争う問題なのにみんなの関心がまだまだ低いように感じる。一人一人が少しずつでも行動していかなければと思う。埼玉県でぜひ率先してやってほしい。
402	先日の国連環境サミットでのグレッタ・トゥーンベリさんの話は、胸につまされる思いがありました。しかし、それを無視するがごとくの日本代表。子供たちの未来を奪いかねない状況に瀕していてもまだ、自分たちだけの、自国だけの利益を、その利益もどんな利益かさえ怪しいけれど、追究し続けるのかと思います。私も10代の頃、そこいらじゅうに平気でゴミを捨てまくる、車のドアを開けて真下に吸い殻を捨てるなど見るたびに大人の理不尽さを感じました。海のきれいなところで育ちましたが、海岸に打ち寄せられるゴミの多さに、遊び道具を得たと同時に悲しい想いをしました。そんな私も今の年になり、逆に追及される大人の一人となりました。私は、私の立場で出来ることを、一人の大人としてその責任を果たさないといけないと考えています。そういうことを一人一人が心がけていくしかないと思います。結局は何事にも人の心なのです。
403	川の博物館が今回の台風で被害を受けたらしいとテレビのニュースで拝見しました。 台風で被害を受けたことも自然1つということで小学生の社会科見学の間として利用されていました。 以前訪れたことがあり、とても興味深かったので早く復旧してほしいです。
404	前年に生きがい大学の学習で、環境問題をテーマに研究調査発表した経過がありますが、他の研究テーマに比べ、成果はてきめんでした。その後、政府も腰をあげ、ニュースに。埼玉県もしっかり取り組み戴くことを望みます
405	孫と時々埼玉県環境科学国際センターへ行って、環境問題への取組などの体験学習をしています。有意義な講座もありますし、多く知識を学びながら、持続可能な社会の実現に貢献したいと思います。

406	損得を考えない子供のうちに、環境破壊の恐ろしさを学習してもらうのが良い気がします。
407	太陽ソーラーパネルの推進を市町村でもやるべきだと思う
408	太陽光発電の施設を作るため、多くの自然破壊が行われているのは良く無いと思う。
409	体験型の学習機会としての施設見学の多様な方向と情報を継続的にできる方向でのコースを提供いただきたい。個人参加できるものも欲しいですね
410	台風19号で大きな被害をもたらしたことも、環境問題と密接に繋がっていると思います。未来を見据えた環境への配慮は緊急の課題と考えます。
411	台風が大型化しているのは、地球の温暖化が影響していることから、地球の環境に注目することが必要であると思います。
412	台風等の自然災害を機会に、さらに環境について考えることはいいタイミングだから、積極的に発信していったらいいのではないかと思います。
413	大企業がSDGsの活動をしています。と積極的に出しているとなんだらう？と気になって調べてみる。 大宮のお祭りで、この活動のことをパズルで教えてくれたのをきっかけに知った。
414	合併前のゴミ分別の名残りで「プラスチックは燃えるから資源ゴミで無くても平気である」と考えている人達がいいます。 今一度ゴミの分別を発信し、プラスチックが今どのように処理されているのかを県民、市民へ発信していただきたいです。
415	大人がまずは手本となれるよう、大人の教育が大切だと思います。勉強会の開催もいいのですが、そういう方は意識の高い方だと思います。まだ興味を持ってない方や、気持ちはあっても勉強会への参加の機会を持ってない方の目に触れやすい所に、ワンポイント環境学習の掲示や声のアナウンスをしてみるのはいかがでしょうか？子供達にポスターを書いてもらい、自動販売機に貼ったりするのも双方にとって良いと思います。
416	大人になってから環境学習をとんでも簡単ではないと思います 身につまされば動くかもしれませんが やはり小さい時から実践させるのが良いと思います
417	大人の方が無知だと思う。ネットの情報もどこまで正しいのかわからないものばかり。知ってるつもりになっているので勉強もしない。そこをカバーできるものをほしい
418	大人も子供も参加できるイベント形式の活動がもっとあるといいと思います。
419	大切な学習だと思います。
420	大量使い捨ての考えが経済活性化につながると言う考えはやめるべき。乱開発 エネルギーの使い放題 と言う高度経済時代の考えは捨てるべきです。
421	大量消費や便利さに慣れ過ぎて逼迫感のない人が多いが、自分で自分の首を絞めている事実を、国や自治体が強く打ち出さないと気づけないのだと思う。哀しいかな。 というより国に逼迫感や実行力がないのが問題。 上(国)にも下(県民)にも自治体が頑張っって啓発するしかないでしょう。
422	誰もが、それぞれ順次行ってほしい。
423	誰もが出来る事のアピールをどんどんして欲しい
424	男女の質問は、無くした方が良い。
425	地域の繋がりのりよう。
426	地域の人々が利用するスーパーなどに助成金などを提供して協力を仰ぎ、環境保全活動の啓もうを行ってはどうか。改めてセミナーなどに出かけるよりも簡単で学びやすい。
427	地球は一つ、優くなれる人・人・人とのつながり、お陰様とありがとうを忘れなければ人は環に弾かれず和やかに暮らせます。体を動かして考える環境を造りましょう。
428	地球は無敵ではないということの認識が必要だと思う
429	地球を守っていくために必要な情報を得られるような活動や施設などを増やしてほしい。
430	地球温暖化が心配です。出来ることをしているつもりです。ペットボトルがもったいないです。なんとかありませんか？
431	地球温暖化で先の大型台風19号のように、これからも日本に襲来するでしょう！ これからの若い世代が皆で温暖化の問題を解決していくような、教育が大切だと思う。

432	地球温暖化など、理解はするが、我々が出来ることがどの程度、役に立っているのは実感が湧かない。清掃活動だが、あまりにもちいさな活動だけに理解を得るのはさらに難しい。ただのゴミ拾いか、清掃局のお手伝いかと自虐的になる。 ごみを輸出している国としては情けないと思うがどうしていいか分からない。 物の再利用のノウハウ(オバアちゃんの知恵)が伝わっていないのですね。 捨てるものをこんな風にして再利用すればという伝承があればいいのかな。
433	地球温暖化の関係でここ数年間にいろいろな災害が起きていますがこれも環境保全に関心がすくないのが原因の一部だと思います
434	地球温暖化や天災地変の増加につながる環境問題は一人ひとり真剣に向き合っていかなければならないと思う。 インターネットや公共CMを活用して何が出来るかを発信してほしい 難しいことではなく日常的にできる取り組みを広めていくにはやはり国ばかりに任せず、県、市町村での取り組みが身近に感じられ賛同できると思う
435	地球温暖化対策の一環として環境保全活動を考えるべきだ。SDGsなどはその最たる例で、貧富の差がますます酷くなる日本国において、具体的に、何を、どの様な活動を個人一人一人がなすべきなのかが全く伝わっていないと思う。
436	地球環境がどんどん悪くなっていくのが怖い。もう手遅れの状態なのか、何をすればよくなるのかわからない。できる限り今できることを地球上の全員が気持ちをつ一つにして行わなければいけないのだと思う。環境学習もタイムリーな展開で実践できることに重点をおくべきだと考えます。
437	地球環境の温暖化と気象変動の因果関係の究明と周知を進めていただきたい。
438	地球環境へのあまりにも世界中の人の認識が不足している感じが近年見受けられる。日本国憲法にも環境権を明示して、人権同様の扱いとなるよう教育の立場から環境問題を育成すべきと考えます。
439	地球規模で環境問題を考えなくては改善されない
440	地球規模のことなので真剣に取り組むべき
441	地区の自治会会合で機会あるごとに環境改善へのPR活動を実施する。
442	地元育ちなら、小学校の社会科で地元の地理などしっかり習うので、地元・埼玉の環境がある程度頭に入るけど、他県から移り住んでいる大人は、意外と埼玉の地理や環境にうとい。そういう大人向けの、「埼玉を知るセミナー」があってもいいのでは。
443	地元自治会での「定例会議(月例会議)」で、「ごみ収集」作業に関連して、ゴミ出し時の「選別」意識を再度、徹底させるなど地道な運動が必要ではないかと感じている。県や地元自治体からの啓蒙、啓発が必要だと思う。
444	中学校での体験学習に来た講師にいろいろ聞いて身近なことからコツコツ始めたいと思った。
445	町内会活動の中の清掃活動への助成をお願いしたい。
446	鳥取市からの転勤で埼玉県に来て2年になります。鳥取には環境大学という大学があり、市民への公開講座が充実していました。またその前に住んでいた金沢市では環境フェアというイベントがあり産業展示場や金沢大学などで地球にやさしい未来の車の試験運転やバッククッキング、廃油を使った工作などいろいろありました。埼玉県でもあるのかもしれませんが、今住んでいる市ではあまり機会に恵まれません。地元周辺には、大学や高校やげんきプラザなどがありますからそれらを使って公開講座を多数開催してほしいです。幼稚園児から小中学生が定員なし・申し込み不要で当日ぶらりと行けるイベントがいいです。埼玉は申し込みが必要なイベントが多いし、定員も20人とか少なめのものが多いのももったいないと思います。幼稚園への新聞社主催の出前講座などもいいと思います。県や市が教育機関に人材補助もしくは金銭的援助をして幼稚園生や小学生が環境問題に触れる機会を持るといいと思います。
447	低価格帯での実現が必要 ソーラーパネルのような景観を乱したり、そもそも生産にかかる二酸化炭素量を含まない効果表示をなくすこと。
448	電気もガスもスイッチひとつで使い放題では、いくら個人が努力しても難しい。 1世帯当たりの電気もガス等も割当制にするのも面白いと思う。
449	東京都で省エネ製品に買い換える際助成があるのですが、埼玉県ではいかがですか。
450	当問題だけでなく、全ての社会問題は大人が見本、姿勢を見せる事が必要だと思います。
451	突発的な環境の変化が大きく、そちらにとられる時間や経費が近未来への心構えを邪魔している
452	日常の生活から出る、不燃性の物質の完全収集と処理の徹底をはかる。
453	日々の生活の中で学べることが沢山ある。家庭での学習も必要

454	日本を含めた世界各国は、近年大きな自然災害に見舞われています。環境問題は早く取り組まないと将来的には地球上に人類が住めなくなるのではと危惧いたします。その為にも、環境に関する学習体験を小学生から大人まで行って知識を得ること、そして身近なところから行動に繋げる必要があると思います。また、県のホームページには色々な情報が掲載されておりますが、当件を含めて県民への周知不足ではないかとも思います。
455	日本国内でできる事は限られている。
456	日本人が古くから持っている{もったいない}思想を再認識することが第一歩だと思います。国連が騒いでいるSDGは日本ではやっていることを再発見させることが大切かと。例えば江戸はとても再生を意識したエコな町だったとか。
457	廃プラ対策など、環境問題に関しては日本は相当遅れをとっている。緑あふれる街にしてほしい。
458	買い物袋を持参とか、レジ袋は有料化とか、結局ゴミ袋を買ったら、同じ減らないのでは？
459	不都合な真実という映画がありました。賛否ありますが、とてもインパクトがあったと思います。やはり現実を見る見せる行為は必要だと思います。それと行動。ゴミ拾いと講座とのセットは魅力的だと思います。
460	不要で無用な印刷物の削減、ペーパーレス化行政の推奨、国民年金保険料納付書の省力化(納付意思無い人に、年に数回納付書発行を中止、保険料納付は、マイナンバーにより、自主的納付へ移行する) 法定申請書や届出書などの書式変更に伴う 旧様式用紙の廃棄をせず、変更部分の訂正で再利用する。 環境への最も大きな負荷は、 行政の縦割りによる、事務事業の拡大があると思う。 マイナンバーを活用すれば、課税、徴税、収納、未収納、医療費、健康保険料負担金や、国民年金多段階免除保険料は、担当部署を一つにし、一括して行えば、行政事務を削減できるはずです。 縦割り行政を改革して、二重手前の行政事務を削減する事は、環境保全につながると思う。 カミを減らす事が、大事です。
461	便利さを追求するあまり、無駄が多過ぎる気がします。マイクロプラスチック問題に関しても不法に捨てる人がいなければ起こらない問題だと思います。実際に取り組むべき活動はもちろんですが、一人一人の意識を上げていく努力も必要だと思います。
462	包装を含む食糧品の過剰生産を規制する。
463	方やスウェーデンのグレタさんのように国連で環境問題についてスピーチをする人もいれば、ランプのような経済発展を優先し環境問題を対策しない人もいます。既に取り返しのつかない状況になっていると話す人もいます。環境問題の現状を把握するためにも環境学習が大切だと思います。
464	防災、安全と環境とのすりあわせ
465	本件のついては、住民に身近な市町村の取り組みが最も重要と思います。勿論、最終的には個々人の自覚と実践ですので、この面での県ご当局の指導や啓発が望まれる、と思います。
466	毎日の買い物などでもレジ袋をもらわないようにしたり、節水したり、むだなものは買わないようにしたりできる範囲でやっています。今後も続けていきたいです。
467	毎日生活するのに精一杯で、まわりを見る余裕がない。
468	末端に呼び掛けることが必要だと思う。可能な限り個々に
469	未就学児から、親や周囲の人たちが、正しい環境保全の生活や知識を子供に教えていくべきだと思う。子供にとって、原体験は重要なことだと思います。
470	未来の子供たちのためにも、ぜひ皆で取り組んでいきたいです
471	問8 現在は シルバー世代が 一番ゴミを出していますが 今後は 未就学児童と 小学生に 講義 実践が必要だと思います
472	余計なもの買わない。リユースする。

473	幼い頃からの取り組みが大切だと思います。 三つ子の魂100までです。 高齢者は注意すると逆ギレします。 また、歩きタバコの取り締まりも強化してもらいたいです。
474	利便性より将来を見据えた生き方を子供たちにそして人数の多いシニア層に理解してもらう事は 大変ですが重要です。がんばってください。
475	良いテーマの特集でした、ありがとうございます。 質問が「意見を書いてください」ではなく、具体的に選択できることもよかったです。